



国際センター通信 (No.5)

“土木学会 国際センター”を設置 - 国際活動の強化へ -

◆ 早期に国際センターの体制を確立すべき (土木学会 次期会長 橋本 鋼太郎)

土木学会では、2012年4月に国際センターを設置しました。我が国のすべての経済・社会活動がグローバル化する中で、土木学会には、産学官の連携に基づく円滑な国際活動が可能となる基盤を土木界に提供することが強く求められているとの認識によるものです。発足した年にあたり、次の事項を推進すべきと考えます。

1. 国際分野における産学官の連携の強化
(建設業、コンサルタント業、大学等および国土交通省)
2. センターの体制の実行型組織としての早期確立
3. 土木学会の各調査研究委員会の国際活動とのコミュニケーション
およびそれらの見える化
4. アジア各国の土木学会およびアメリカ、イギリス等の土木学会との連携。
特に ACECCC 活動の充実
5. アジア各国にある土木学会分会活動の充実及び日本への留学生のフォローアップと
コミュニケーションの充実
6. 世界各国、特にアジア各国において活躍している土木界の人々とのコミュニケーションの強化
そして土木技術者、特に土木学会の会員は積極的に国際社会へ飛躍する、少なくとも国際交流活動に参加する意欲を持って国際的な感性を養うことが必要だと考えます。



土木学会 次期会長
橋本 鋼太郎

【活動紹介】国際交流 G

◆ 平成 24 年度の活動目標: “基盤強化” ～連携体制の整備・強化～

国際センター通信 (No.1) にも記載されているとおり、国際部門としての PR (情報発信) が不足していたため、多くの皆さまが御存じないかと思われませんが、国際部門に在籍した諸先輩方の御尽力によって海外支部として 9 分会が設置されています。また、各国の土木分野を代表する学会との協力協定 (Agreement of Cooperation(AOC)) の締結学会数は 26 学会にのぼります。

このような状況を踏まえて国際交流 G では、「“基盤強化”～連携体制の整備・強化～」を平成 24 年度の活動目標に掲げ、従来の組織体制や活動を活かしつつ、更に拡大・充実化を図っていきたく考えています。

現段階では以下の組織体制を構築し、各国 G を中心に具体的な活動内容の検討を進めておりますが、人員が不足しております。今後、皆さまに御協力をお願いをさせていただく機会がございますが、その際は何卒、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



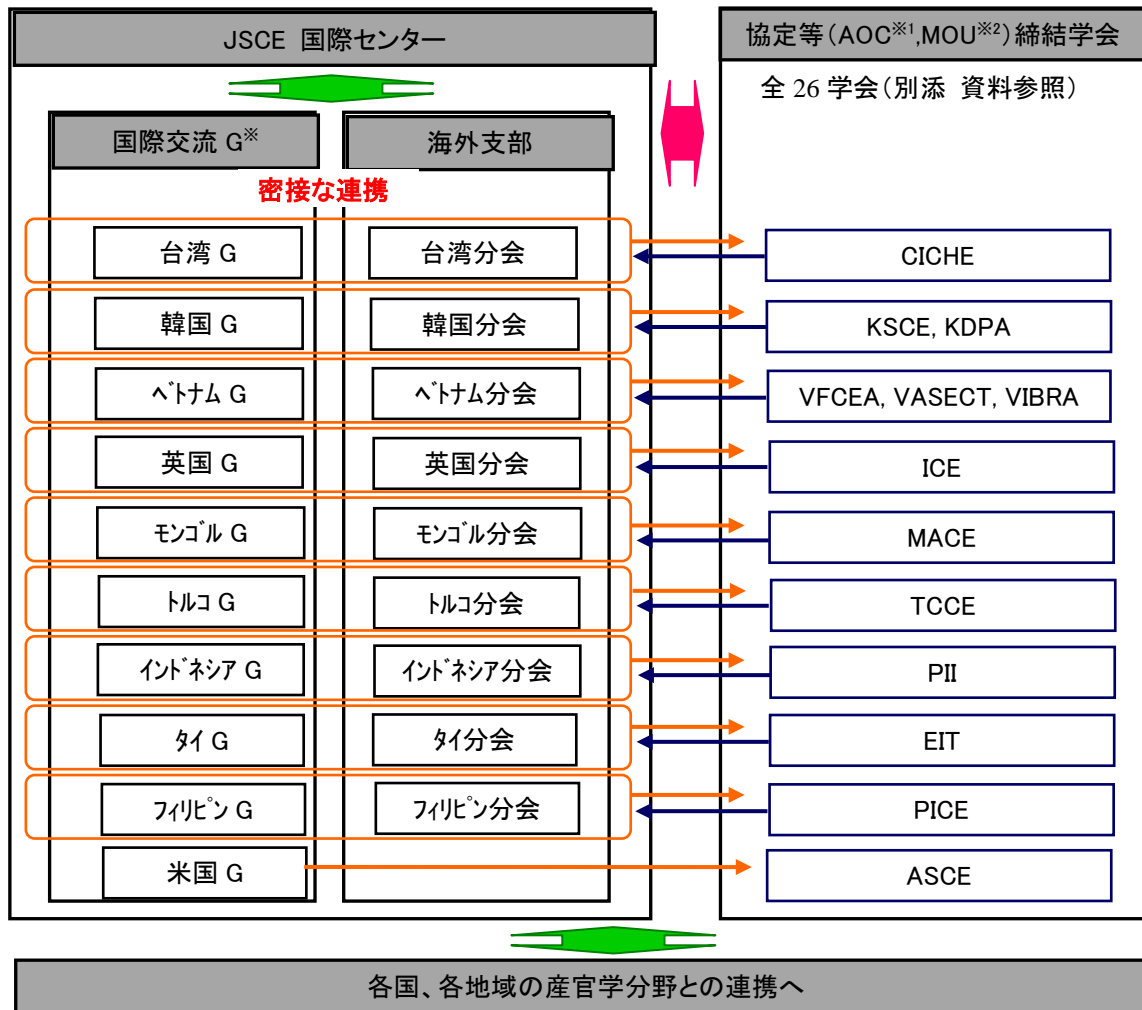
土木学会 国際センター
次長 兼 国際交流 G リーダー
山川 朝生

【主な活動内容】

- ・各国年次大会への出席
- ・国際シンポジウム、セミナー、ワークショップ等の企画・運営

※1 : AOC (Agreement of Cooperation)

※2 : MOU (Memorandum of Understanding)



※産官学分野の委員により構成 ⇒現在、国際交流 G の各国 G 担当委員を募集中

JSCE 国際センターと協定等締結学会との協力関係

◆ **【報告】タイと日本における橋梁の設計、維持管理、補強に関する合同セミナー**

2012年8月23日(木)にタイ バンコクにて、土木学会 構造工学委員会とタイ工学会 (EIT (Engineering Institute of Thailand)) による合同セミナーが開催されました。

参加者総数は約170名に上り、盛況のうちに合同セミナーを終了しました。

詳細につきましては、次の国際センターHPに掲載しておりますのでご覧ください。 (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/32>)



講演の様様 睦好副委員長(埼玉大学)

◆ **【報告】2012 ASCE Annual Meeting (10/18~20, カナダ・モントリオール)**

2012年10月18~20日の3日間にわたり、カナダ モントリオールで開催された米国土木学会 (ASCE (American Society of Civil Engineers)) の年次大会に大西専務理事を代表とする JSCE 代表団を派遣しました。

大会期間中に設けられた ASCE 国際部長とのミーティングでは、寄付金制度や学生会員の確保に向けての取り組み等について意見を交換しました。また、2014年の JSCE 創立100周年記念



JSCE と ASCE の協力協定更新の調印式

事業における国際行事への参画について ASCE に打診しました。

詳細につきましては、次の国際センターHP に掲載しておりますのでご覧ください。

(<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/35>)

※参考：2012 ASCE Annual Meeting の開催状況

参加者総数：約 560 名

参加国等数：18 カ国 (カナダ、ナイジェリア、コンゴ、ガーナ、南アフリカ、レバノン、パナマ、コスタリカ、ロシア、スイス、ドイツ、ポーランド、韓国、中国、香港、フィリピン、モンゴル、日本)

◆【報告】2012 KSCE Annual Meeting(10/24～25)

2012 年 10 月 24～25 日の 2 日間にわたり、韓国・光州の全南大学において開催された大韓土木学会 (KSCE) の年次大会に橋本次期会長を代表とする JSCE 代表団を派遣しました。

昨年度より、大会期間中に日韓両土木学会の交流強化を継続的に考えていくことを目的に KSCE-JSCE Meeting を定例開催しています。

今回も JSCE 橋本次期会長と KSCE Sim 次期会長との間で相互協力に関する意見交換をしてきました。

詳細につきましては、次の国際センターHP に掲載しておりますのでご覧ください。

(<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/33>)



KSCE 年次大会での RTM 参加者



KSCE-JSCE Meeting の模様

海外分会からのお知らせ

国際センター通信 No.3 でご紹介した “The Structural Engineer 阿波しらさぎ大橋の施工技術：サンドイッチ床版” について英国分会会員 齋藤大輔氏からアップデートを頂きました。上記雑誌の表紙を飾る阿波しらさぎ大橋の姿も非常に美しく掲載されています。是非、ご覧になってください。

(<http://www.istructe.org/journal/volumes/volume-90/issues/issue-8>)

イベント情報

- ・ 11/22 : 国際建設マネジメント論④ (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/management2012>)
- ・ 12/15 : 国際建設マネジメント論⑤ (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/management2012>)

御協力のお願い

国際センターでは、国際活動に関する“情報発信の強化”を目標に掲げ「国際センター通信」を配信しておりますが、更に配信先を拡大し、皆さまと情報を共有していきたいと考えています。

つきましては、皆さまより周囲の方々へ国際センター通信をご紹介いただき、国際センター通信の定期的配信を希望される方には、次の登録フォームよりご登録いただくよう御案内いただけませんでしょうか。何卒、御協力のほどよろしくお願いいたします。

「国際センター通信配信希望者 登録フォーム」

- ・ 日本語版 : (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/31>)
- ・ 英語版 : (http://committees.jsce.or.jp/s_iad/iac_news_registration)
- ・ 英語版 (日本の大学等への留学経験をお持ちの方) : (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/30>)

会長のつぶやき

9月5日から6日にかけて、土木学会は名古屋大学における2012年度全国大会の国際行事の一環として「災害に強い社会資本整備に向けた多国間協働について」というテーマでラウンドテーブルミーティングを行いました。会議は東京大学磯部教授の進行で、バングラデシュ、香港、インドネシア、韓国、ネパール、フィリピン、台湾、タイ、トルコ、ベトナム、日本の12カ国から、20名が参加して行われました。9月5日には、参加各国の学協会代表ばかりでなく、防災/減災に関する社会資本整備/維持管理の意志決定者が、地震・津波・洪水・地滑り・サイクロン/台風他の各国で問題視されている自然災害を紹介しました。9月6日には、災害の情報収集と伝達・制度・国際協力について議論しました。

最後に、「アジア防災/減災会議」を毎年継続することとして会議を締めくくりました。私はこのラウンドテーブルミーティングが、災害に強い社会資本整備に向けた多国間協働の第一歩となったと思っています。日本の土木技術者が近い将来、国際協力組織を通じて災害に強い社会資本整備に貢献することを期待しています。



2012年度 全国大会におけるRTMの状況



2012年度 全国大会におけるRTM参加者

編集後記

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。10月、11月は各国の協定学会の年次大会が開催され、国際センター員も各学会との調整や海外出張等、多忙ながらも充実した日々を過ごしています。今後、国際センター通信の場をお借りして、海外出張の様子もお知らせしていきたいと思えます。(O)

【ご意見・ご質問】: JSCE IAC: iac-news@jsce.or.jp

本通信をより話題性に富んだ内容にするため、皆様のご意見やコメントをお聞かせください。

平成 24 年度 各国年次大会等 派遣計画

◆ 各国年次大会への派遣

派遣先・日程・場所	派遣者		
米国土木学会 (ASCE) 10/18～20 カナダ モントリオール	JSCE 代表 国際交流 G 事務局	大西 博文 土橋 浩 望月 俊宏 澁谷 有希子	(土木学会 専務理事) (首都高速道路(株)、ASCE 日本支部 副支 部長) (株)大林組 北米統括事務所) (国際センター員(常勤))
大韓土木学会 (KSCE) 10/24～25 韓国 光州	JSCE 代表 国際部門代表 国際交流 G 講演者 事務局	橋本 鋼太郎 山川 朝生 江上 和也 矢吹 信喜 柳川 博之	(土木学会 次期会長) (国際センター次長、日本工営(株)) (韓国 G、エコー(株)) (大阪大学) (国際センター長補佐)
中国土木水利工程学会 (CICHE) 11/15～16 台湾 台中	JSCE 代表 国際交流 G 講演者 事務局	山本 卓朗 大内 雅博 田中 宏昌 尾崎 宏喜	(土木学会 前会長) (台湾 G、高知工科大学) (JR 東海(株)) (国際センター員(常勤)、JR 東日本(株)) ※その他、土木技術者、専門家にて構成
フィリピン土木学会 (PICE) フィリピン セブ	JSCE 代表 国際交流 G 講演者 事務局	石井 弓夫 佐々木 邦明 (調整中) 澁谷 有希子	(土木学会 元会長) (フィリピン G、山梨大学) (国際センター員(常勤))

◆ 各国年次大会以外の交流への派遣

※国際部門主催行事のみ記載

行事名・日程・場所	派遣者		
CICHE-JSCE Joint Symposium 6/12 台湾 台北	JSCE 代表 国際部門代表 事務局	山本 卓朗 上田 多門 Ellen Wang 澁谷 有希子 尾崎 宏喜	(土木学会 前会長) (国際部門主査理事 兼 国際センター長) (旧国際委員会 委員、(株)近代設計) (国際センター員(常勤)) (国際センター員(常勤)、JR 東日本(株))
ACECC TC-15(河川環境) LAHR-APD 特別セッション 8/19～24 韓国 濟州島	JSCE 代表 (ACECC 担当 委員会)	和田 一範	(ACECC TC-15 委員長、国土技術政策総合 研究所)
The 1 st International Symposium on Infrastructure (VASECT-JSCE) 8/28,29 ベトナム ハノイ	JSCE 代表 国際部門代表 国際交流 G 講演者 事務局	小野 武彦 山本 卓朗 森地 茂 杉原 克郎 Phan Huu Duy Quoc 塚田 幸広 日比野 直彦 望月 秀次 宮越 優 尾崎 宏喜	(土木学会 会長) (土木学会 前会長) (土木学会 元会長) (国際センター オブザーバー、清水建設(株)) (ベトナム G、清水建設(株)) (国土技術政策総合研究所) (政策研究大学院大学) (中日本高速道路(株)) (国際センター員(常勤)、清水建設(株)) (国際センター員(常勤)、JR 東日本(株)) ※その他、土木技術者、専門家にて構成
ACECC TC-16(ITS) 9/3,4 タイ バンコク	JSCE 代表 (ACECC 担当 委員会)	牧野 浩志 上條 俊介 大皿 陽介	(ACECC TC-16 委員長、東京大学) (ACECC TC-16 副委員長、東京大学) (ACECC TC-16 幹事、日本工営(株))

ACECC 理事会(第 23 回) 9/21,22 フィリピン マニラ	JSCE 代表 ACECC 担当委 員会 事務局	山本 卓朗 住吉 幸彦 堀越 研一 山口 栄輝 澁谷 有希子	(土木学会 前会長) (ACECC JSCE 代表) (委員長、大成建設(株)) (副委員長、九州工業大学) (国際センター員(常勤))
ACECC TC-15(河川環境) ISE 特別セッション 9/22,23 オーストリア ウィーン	JSCE 代表 (ACECC 担 当 委員会)	和田 一範	(ACECC TC-15 委員長、国土技術政策総合 研究所)
International Conference (VIBRA-MOT) 12/14 ベトナム ハノイ	JSCE 代表 国際部門代表 国際交流 G 講演者① 講演者② 講演者③ 事務局	森地 茂 上田 多門 Phan Huu Duy Quoc 土橋 浩 川原 俊太郎 高津 俊司 宮越 優 尾崎 宏喜	(土木学会 元会長) (国際部門主査理事 兼 国際センター長) (ベトナム G、清水建設(株)) (首都高速道路(株)) (国土交通省 道路局) (日本コンサルタンツ(株)) (国際センター員(常勤)、清水建設(株)) (国際センター員(常勤)、JR 東日本(株))

協定(AOC: Agreement of Cooperation)締結学会

No.	Name of Society / Institution	学協会名	URL	Date
1	American Society of Civil Engineers (ASCE)	米国土木学会	http://www.asce.org/	1988/10/25
2	The Canadian Society for Civil Engineering (CSCE)	カナダ土木学会	http://www.csce.ca/	1988/8/11
3	Korean Society of Civil Engineers (KSCE)	大韓土木学会	http://www.ksce.or.kr/	1989/11/17
4	Engineers Australia (EA)	オーストラリア工学会	http://www.engineersaustralia.org.au/	1990/4/3
5	Swedish Society of Civil and Structural Engineers (SVR)	スウェーデン土木構造工学会	http://www.svr.se/	1990/10/26
6	The Institution of Civil Engineers (ICE)	英国土木学会	http://www.ice.org.uk/	1991/5/17
7	The Chinese Institute of Civil and Hydraulic Engineering (CICHE)	中国土木水利工程学会	http://www.ciche.org.tw/	1990/8/24
8	Conseil National des Ingenieurs et des Scientifiques de France (CNISF)	フランス科学・技術者会議	http://www.cnisf.org/	1993/6/30
9	Philippine Institute of Civil Engineers (PICE)	フィリピン土木学会	http://www.pice.org.ph/	1997/2/3
10	Federation of Civil Engineering Associations of the Mexican Republic (FECIC)	メキシコ土木学会	http://www.fecic.org.mx/	1998/11/27
11	European Council of Civil Engineers (ECCE)	ヨーロッパ土木技術者評議会	http://www.eccenet.org/	1999/1/25
12	China Civil Engineering Society (CCES)	中国土木工程学会	http://www.civil-engrg.com/	1999/5/12
13	The Engineering Institute of Thailand (EIT)	タイ工学会	http://www.eit.or.th/	1999/8/5
14	The Institution of Engineers Singapore (IES)	シンガポール工学会	http://www.ies.org.sg/	1999/8/23
15	The Institution of Engineers, Bangladesh (IEB)	バングラデシュ工学会	http://www.ieb-bd.org/	2000/2/29
16	Vietnam Federation of Civil Engineering Association (VFCEA)	ベトナム土木協会		2000/4/17
17	The Institution of Engineers, Pakistan (IEP)	パキスタン工学会	http://www.iepkc.org/	2001/5/26
18	Turkish Chamber of Civil Engineers	トルコ土木学会	http://www.imo.org.tr/	2001/10/12

	(TCCE)			
19	The Institution of Engineers, Malaysia (IEM)	マレーシア工学会	http://www.jaring.my/iem	2002/5/10
20	The Hong Kong Institution of Engineers (HKIE)	香港工程師学会	http://www.hkie.org.hk/	2002/5/30
21	Mongolian Association of Civil Engineers (MACE)	モンゴル土木学会	http://www.mace.org.mn/	2002/6/20
22	The Institution of Engineers, India (IEI)	インド工学会	http://www.ieindia.org/	2002/9/26
23	Nepal Engineers' Association (NEA)	ネパール技術者協会	http://www.neanepal.org.np	2003/4/26
24	Persatuan Insinyur Indonesia (PII) / The Institutions of Engineers, Indonesia	インドネシア工学会	http://www.pii.or.id/	2005/8/12
25	Korea Disaster Prevention Association (KDPA)	特殊法人韓国防災協会	http://www.kodipa.or.kr/app/main/main.asp	2007/1/31
26	Technical Chamber of Greece (TCG)	ギリシャ工学会	http://www.teepatra-old.tee.gr/tcg.htm	2008/7/10